

# 2011年日本平和大会実行委員会ニュースno. 1

2011年日本平和大会実行委員会 東京都港区芝1-4-9 日本平和委員会気付  
TEL 03(3451)6377 FAX 03(3451)6277 E-mail: [info@j-peace.org](mailto:info@j-peace.org) 8月24日

## 平和大会に向け、各地で実行委員会

### 熊本 沖縄大会での過去最高めざす

11年日本平和大会の熊本県実行委員会の結成会議が13日に開催されました。

結成会議には、県労連、熊建労、自治体一般、コロニーなどの労組のほか、民医連、民商、新婦人、民青、平和委員会、憲法連や法律事務所などから15人が参加しました。

今年の大会の「特徴と意義・位置づけ」については、“新防衛大綱・「トモダチ作戦」などの情勢のもと、普天間基地問題・辺野古新基地建設問題・嘉手納基地問題・高江ヘリパッド建設問題など米軍再編と基地撤去等の運動の中心地で4年ぶりに開催される平和大会”として、日米安保60年の節目の最新の日米同盟情勢をとらえる取り組みとして成功させることなどを話し合いました。そして、学習パンフの活用を、これまでの団体別の実績を示しながらおおいに活用することをよびかけ、18団体・7地域別に参加要請数を提案し、沖縄大会では過去最高の36人を上回る37人をめざすことを確認しました。

### 本大会初日の25日には独自に南部戦跡調査

さらに、今回の大会を基地調査や戦跡調査などで“内容充実の平和大会”にするために、本大会1日目が夕方6時半開会という条件を生かして、25日の午後はバスを準備して独自に“南部戦跡調査”を実施することとしました。また、26日夕方からは県代表団独自の懇親会も計画しています。また、学習のプレ企画として、殉空の碑（大分県竹田市）、花房飛行場（菊池市）見学を10月30日に行うことも決めました。

### 徳島 実行委の力で2桁の参加に盛り返す

徳島県では22日、民商、平和委など4団体から8人が参加し実行委員会結成会議を開催しました。はじめに、平和大会に参加した経験や徳島県の参加実績などについて報告がありました。続いて大会パンフを使って今年の大会の意義についての説明があり、各団体からの参加が呼びかけられました。参加方法や費用についても話し合い、出席団体で参加目標などを出し合いました。昨年は実行委員会結成できず参加は3人とどまりました。沖縄での大会は07年に5人。それ以前の沖縄大会4回の参加平均は12人。今年は実行委員会をきちんと機能させ、2桁を目標に取り組むこととしました。実行委員会事務局は、今回参加できなかった団体に来週から訪問し、会議の様子を知らせながら「平和大会へ参加しよう」と呼びかけていきます。

### 広がる大会パンフ 原水爆禁止世界大会長崎から普及のはじまった今年の学習パンフ。

普及が始まって2週間。沖縄県と奈良県の1000部をはじめ、福岡県700部、神奈川県580部（内、横浜市従180部）、静岡県550部、宮崎県450部、北海道と埼玉県400部など全体で8000部を超える活用が始まっています。

#### 事務局連絡 ①

- 次回実行委員会 8月31日午前10時～12時、日本平和委員会事務所
- ポスターが完成しました。本日から発送します。